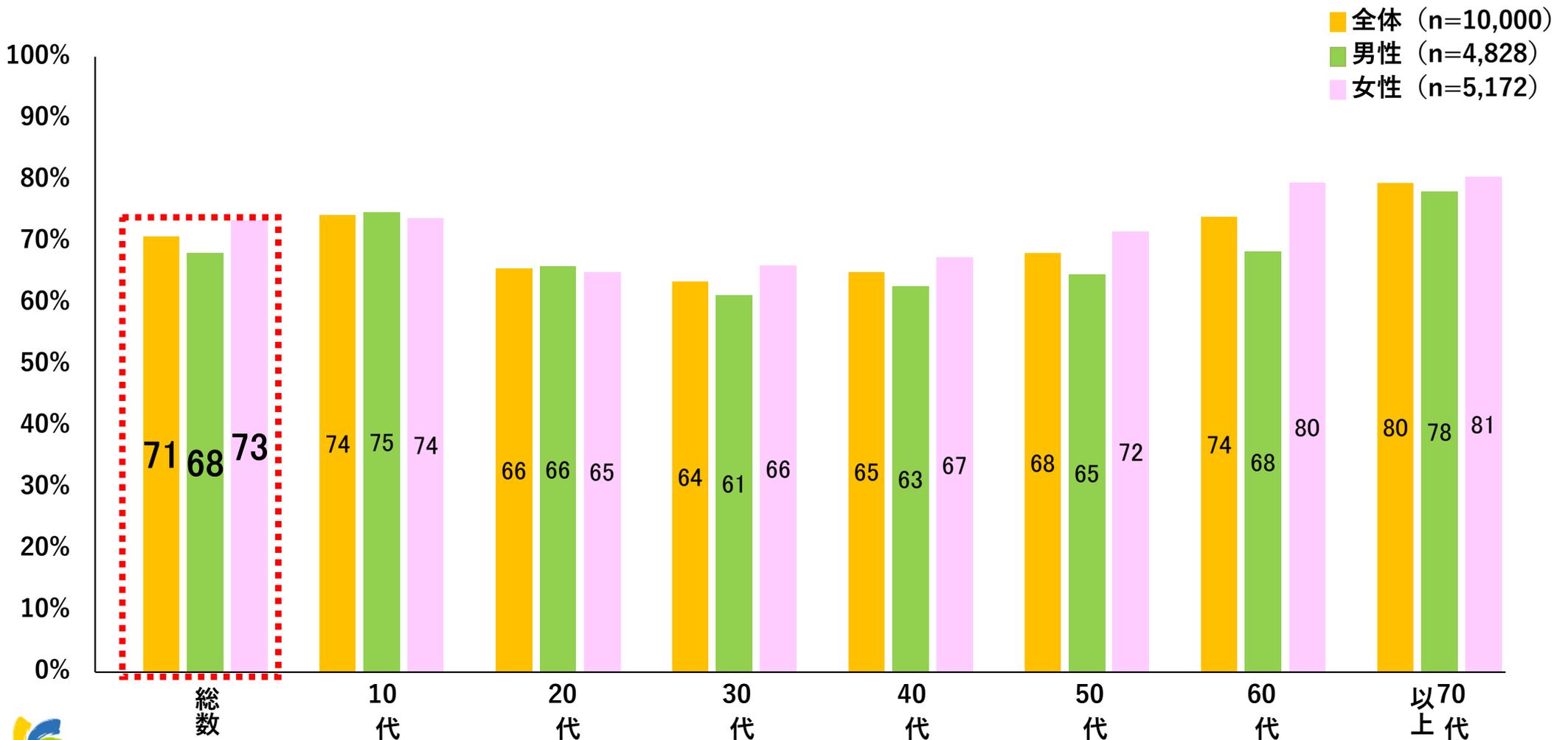


食品表示に関する消費者意向調査

消費者庁食品表示企画課
令和6年1月

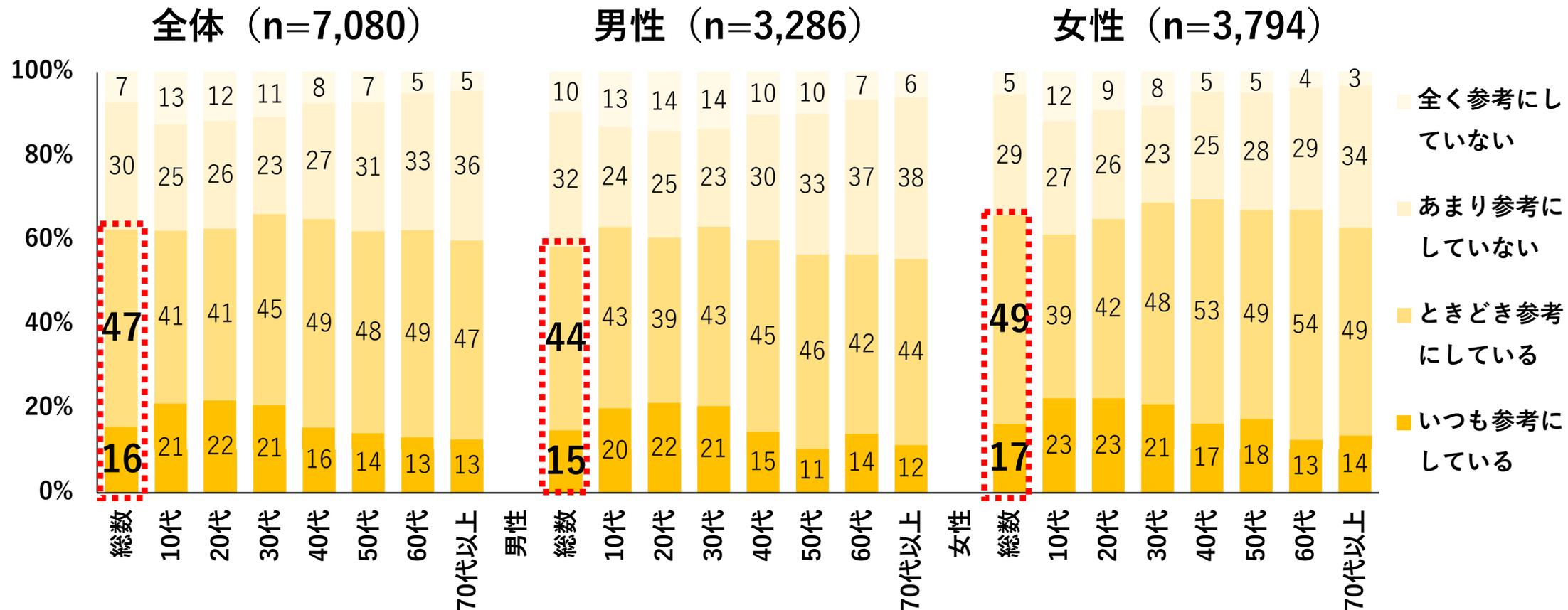
消費者における栄養成分表示の認知度

- ✓ 食品に栄養成分が表示がされていることを知っている者の割合については、全体が71%、男性が68%、女性が73%であった。



消費者における栄養成分表示の参考の程度

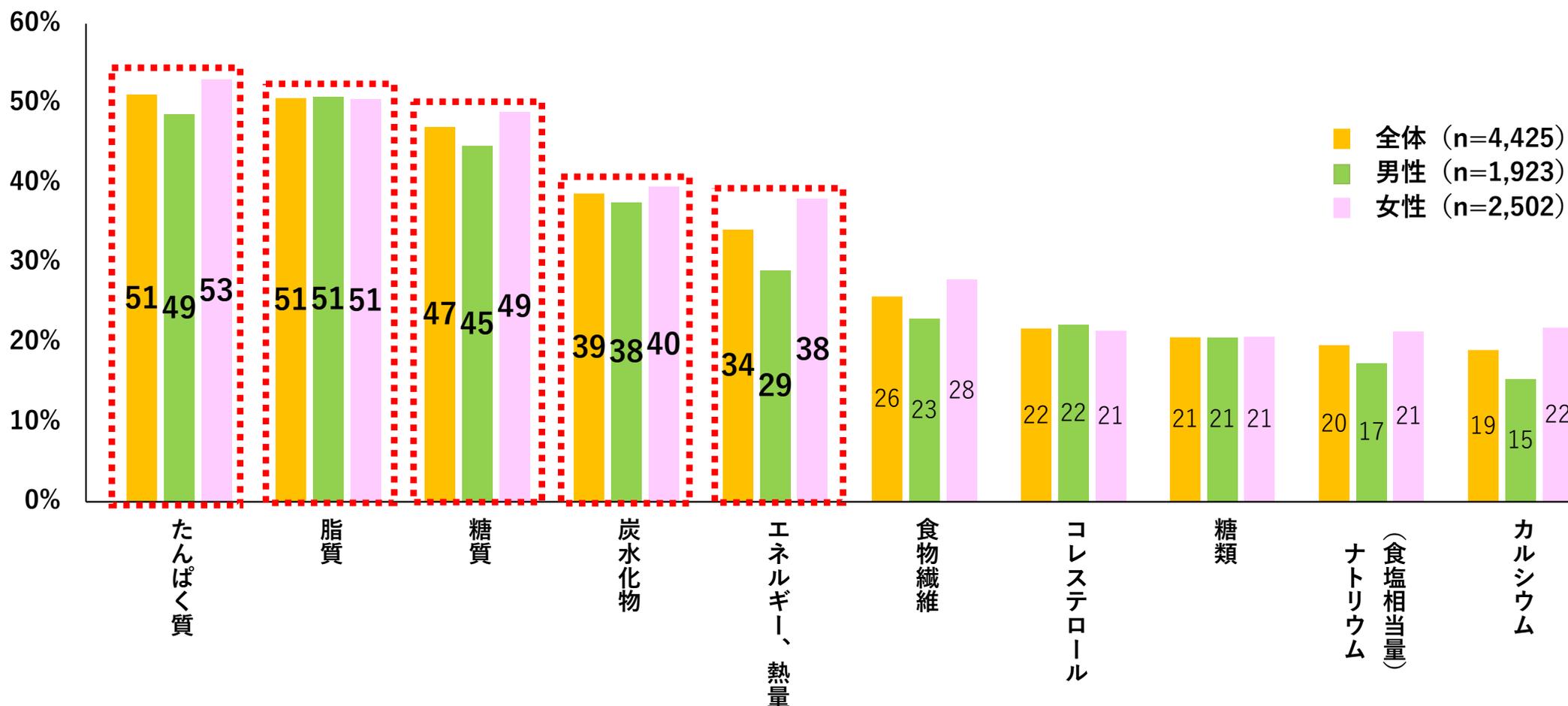
- ✓ 食品の購入時など、ふだんの食生活において栄養成分表示を参考にしている者※の割合については、全体が63%、男性が59%、女性が66%であった。



※食品に栄養成分が表示されていることを知っていると回答した者において、「いつも参考にしている」又は「ときどき参考にしている」と回答した者の合計を栄養成分表示を参考にしている者とした。

消費者が食品の購入時に確認する栄養成分

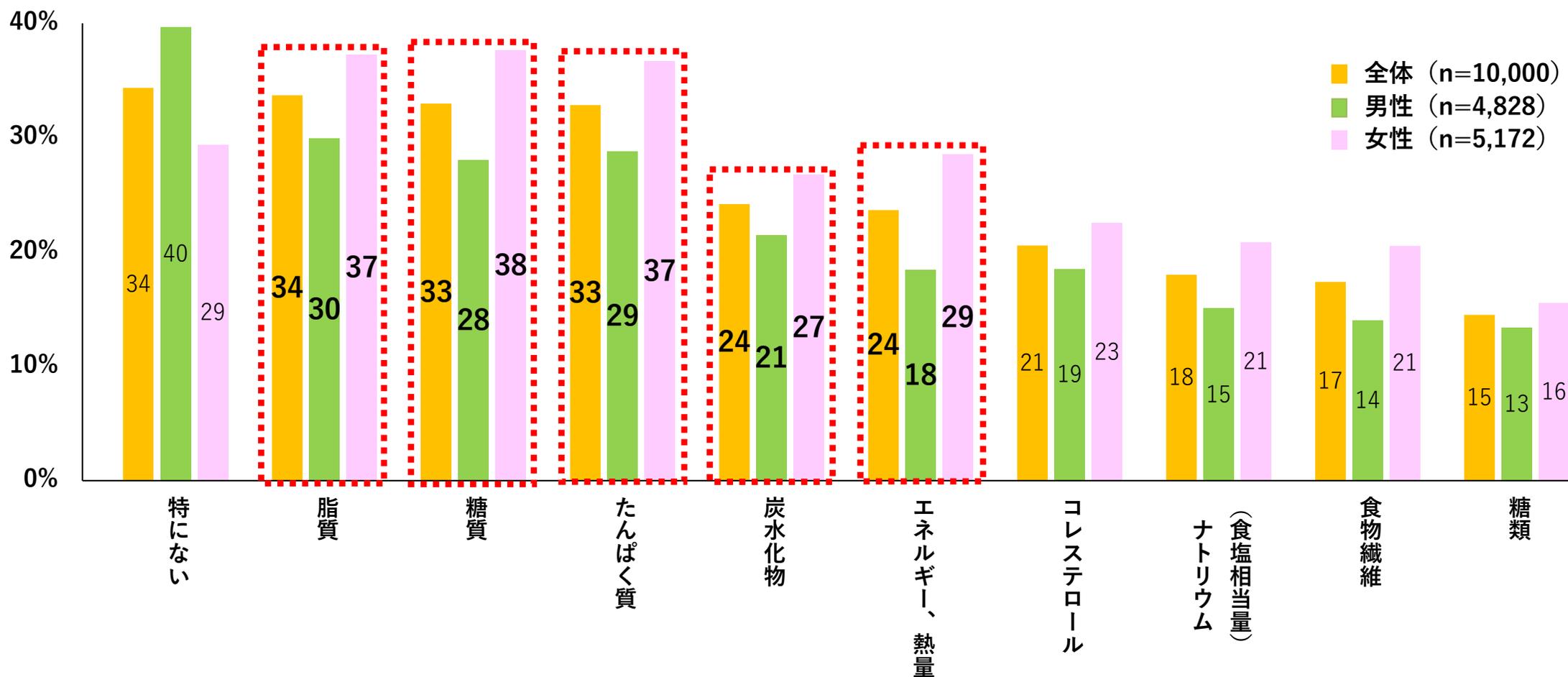
- ✓ 食品の購入時に確認する栄養成分については、「たんぱく質」、「脂質」、「糖質」、「炭水化物」、「エネルギー、熱量」の順に回答※が多かった。



※食品に栄養成分が表示がされていることを知っていることと回答した者、かつ、ふだんの食生活において栄養成分表示を「いつも参考にしている」又は「ときどき参考にしている」と回答した者のみが回答。

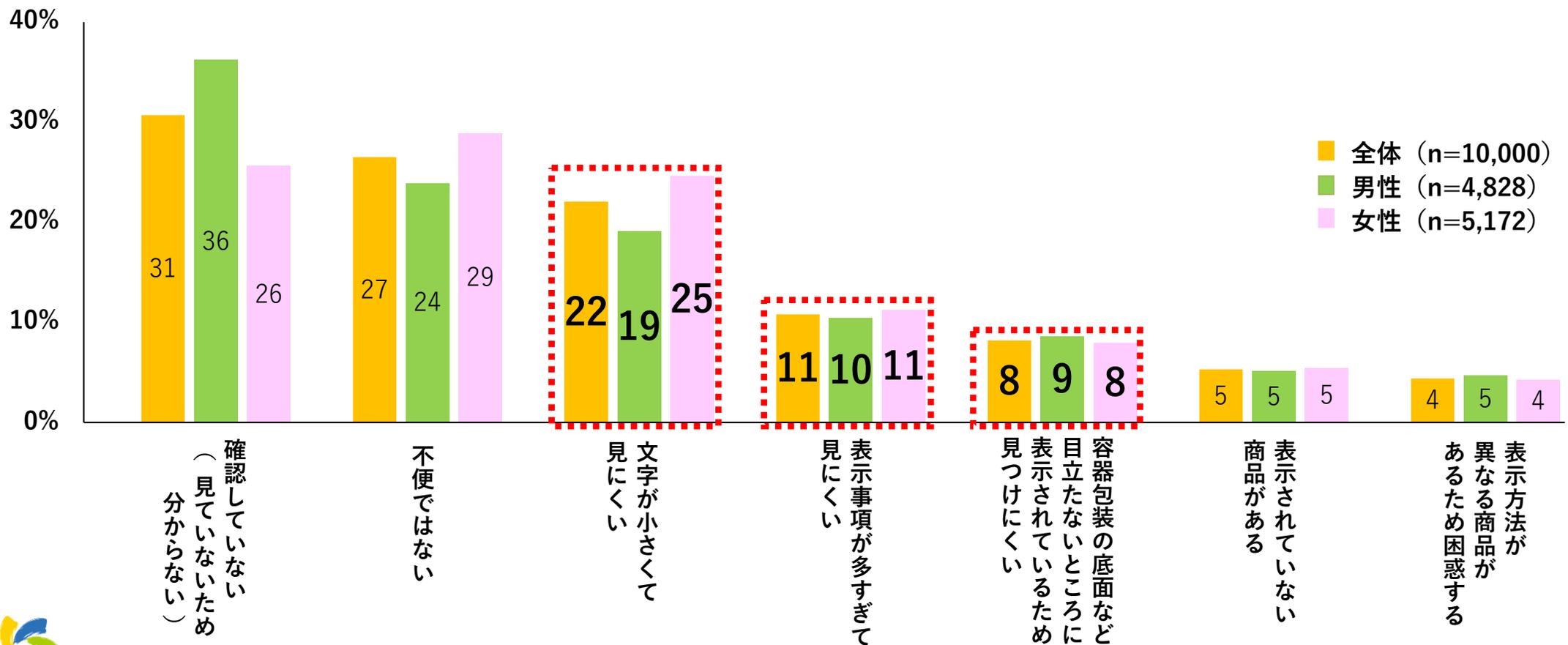
消費者が必ず表示してほしい栄養成分

- ✓ 必ず表示してほしい栄養成分名については、「特にない」に次いで、「脂質」、「糖質」、「たんぱく質」、「炭水化物」、「エネルギー、熱量」の順に回答が多かった。



消費者が栄養成分表示を不便に感じる点

- ✓ 容器包装に表示された栄養成分表示について、知りたい情報を確認する際に不便に感じる点としては、「確認していない」、「不便ではない」に次いで、「文字が小さくて見にくい」、「表示事項が多すぎて見にくい」、「容器包装の底面など目立たないところに表示されているため見つけにくい」との回答が多かった。



消費者が望む栄養成分表示の情報提供方法

- ✓ 表示の文字を大きくするために容器包装に掲載する栄養成分表示を、WEBなどの別の方法で情報提供する場合なくしてもよいか、また、なくした場合、どのような提供方法に変更するのが良いと思うかについては、「必ず容器包装に表示してほしい」との回答が最も多かった。

